

# ひたちアジア

第46号

2013年(平成25年)8月

発行：ひたちとアジアの文化交流をすすめる会 広報部会

## 「ブータンの人々と文化」講演会開催

講師 日本ブータン友好協会事務局長渡辺千衣子氏

平成25年度総会と同時開催

5月25日(土)日立シビックセンター会議室において「ひたちとアジアの文化交流をすすめる会」の平成25年度総会が開催されました。

午後1時30分から6時まで、総会・ブータン文化講演会ならびに懇親会が5階の三つの会議室を使って行われました。

総会では平成24年度の事業が事務局から報告され、引き続いて平成25年度の事業計画案と今後の予定を話し合いました。25年度のテーマ国は、「カンボジア」です。カンボジアの文化について理解し、交流を深めることを目的に、市民のネットワークを生かしながら、会員によって構成する活動推進部会が中心になって活動することになりました。また、11月に開催して



講演会の様子

きた「ひたち国際文化まつり」については、今回で11回目を数え、市内の国際交流団体が連携し、毎年会場くださる方々にも楽しんでいただけるよう、改めてアイデアを出し合いながら開催に向けて準備をすすめることになりました。

講演会は「ブータンの人々と文化」と題して、日本ブータン友好協会事務局長の渡辺千衣子氏を講師として迎えました。何度も訪れているブータンの今について、沢山の写真を使いながら分かりやすくお話いただきました。また、希望した男女夫々でブータンの民族衣装の着付けを行いました。

懇親会では、軽食をいただきながら、ブータンの話に花が咲きました。これを機会に一度ブータンを訪れてみたいものです。



懇親会の様子 渡辺先生もブータンの白いTシャツを着て、参加くださいました。(写真中央)

# フータン紀行

三田村 美恵子

「ひたちとアジアの文化交流をすすめる会」の会員である三田村美恵子さんは、昨年、ご主人が仕事で駐在しているブータンを訪れました。その時の様子を寄稿していただきました。

“えっ！ 飛行機のチケットがとれてない？e チケットがあるのに、そんな馬鹿な！” こうして突然バンコクで途中一泊しなければ、というハプニングで私のブータン旅行は始まったのです。

ブータンの国土は九州ほどの広さで、ほとんどが海拔2,000mから3,000mの山地で、人口70万人の人々が住んでいます。人々は時間的にとてもゆったりとした生活をしていて、毎日あわただしく過ごす日本人にはとても羨ましく感じます。チベット仏教への信仰心が篤く、殺虫剤を使わずハエや蚊は窓を開けて逃がしてやります。釣りも殺生なのでほとんどしません。野良犬も多く、皆でその世話をしています。また、僧侶が多く、僧院で小さい頃から修行をしています。若い人も月に1～2回はお寺にお参りをするという習慣のせいか、穏やかな人達が多い印象を受けました。



マニ車(仏具)を回して願い事をする人々(経典を呼んだことになる)

西部の首都ティンプ市から最東部のタシガン市まで旅をする機会に恵まれました。600kmの道のりに2日間もかかりました。高速道路とはいっても、ヘアピンカーブの山道で、2,000mのアップダウンを5、6回繰り返してやっと辿り着くのです。山側は土砂崩れ、谷側はガードレールなしの険しい崖、奈落の底に落ちてしまうかのような悪路を2日間のドライブ！生きた心地がしませんでした。

町で見かける若い人達は民族衣装のゴ(男性用)やキラ(女性用)ではなくTシャツ、ジーパン姿が多く、パソコン、インターネット、テレビ、携帯電話が普及して、日本とほとんど変わらない生活になっているそうです。それと共に、核家族化、貧富の差、



タサン僧院(行政府とお寺が一体となっている)

情報格差、地域格差、若者の失業などの問題なども出てきているとか。今後ブータンの人達は良い伝統習慣や信仰心を持ちながら、時代の変化にどのように適応して国の独自性を維持し経済の発展を計っていくのでしょうか？たった1ヶ月の短い滞在でしたが、ブータンの人達が高いGNH【幸福度指数】を大切に、10年後も50年後も精神的にも経済的にも幸せな生活を過ごせるようにと願っています。



「テッシュウ」というお祭りの踊り

※写真はどれも三田村さんからの提供

## 講演会 「カンボジアの子どもたちと今」 開催

浅水伸介氏(元 JICA 青年海外協力隊員)



元 JICA 青年海外協力隊員である浅水伸介氏の講演会が6月22日(土)午後から日立シビックセンター502号会議室で開かれました。

浅水さんは、2年半にわたって、カンボジア・バタンバン州の中学教員養成校での理数科教育に携わり、任期終了後も短期ボランティアとして理科教育の振興に活躍している方です。この「ひたちとアジア」に「カンボジア通信」として2009年から今までに12回にわたってカンボジアの今をレポートしていただいております。

「カンボジアの子どもたちと今」をテーマとして、浅水さんの理科教育を通じて学生や子どもたちとふれあってきた経験・体験談は、大変分かりやすく楽しいものでした。話を聴いてカンボジアの初等教育は日本と同じ9年制義務教育なのに、その内容の違いに驚かされました。

小学校入学時の年齢は、各家庭の事情によ

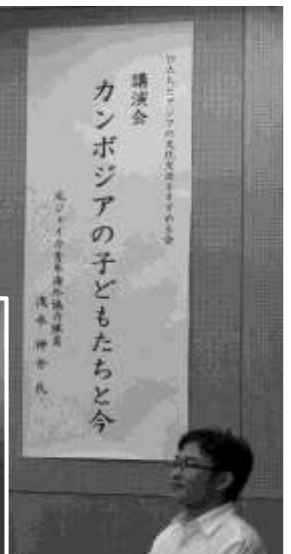
り異なり、15歳になったら就業できることを利用して、貧困家庭では十分な勉強の時間を与えられないまま、親の都合によって退学させられて、国外(主にタイ)へ出稼ぎに行くのが実情だという。同じアジアの国・カンボジアの発展のために、我々日本も力を貸す必要があると感じずにはられません。ただ、援助の名を持ってしたことが、かえってダメにしてしまったとか、自立しなかったという反省もあり、こうすればいいということはないという浅水さんの具体的な言葉は、実感ももっていました。いつも現地の人のためになっているかを考えているということでした。

2時間の講演会の後、約50人の「ひたちとアジア」会員とその友人達との交流会は大変楽しいものになりました。

浅水さんの「カンボジア通信」も次号に続いてお願いしています。今回の講演をきっかけに、より身近な国に行きましょう。



講演の様子(上・右)と、講師を囲んでの「ひたちとアジアの文化交流をすすめる会」会員(左)



### 講演会をきいて

生田一雄

私は、ハワイへ観光旅行に行っただけで外国の体験がありません。この講演会の受講は浅水講師を通してカンボジア国を追体験できる絶好の機会でした。

乳幼児の死亡率が、10人に一人と聞いてびっくりしました。画像で見た2年前のカンボジア洪水は大変でしたね。でも、子どもたちの笑顔が明るかったのが救いです。浅水先生は、目を輝かせて支援している学校の児童について説明してくれました。子どもたちへ先生が愛情込めて接している情景が想像できました。東南アジアは、現在急速に経済発展しているようですから、カンボジアの子どもたちが安心して就学できる環境へ、改善されることを祈ります。

情報コーナー

ひたち納涼寄席

と き 平成25年8月23日(金)

開場 18:00 開演 18:30

ところ 日立シビックセンター

多用途ホール

出演 林家正蔵 吉原朝馬 初音家左吉 他

木戸銭 3,000円(全席自由)《好評発売中》

※21日(水)、22日(木)はチケット完売です。



予告 第11回ひたち国際文化まつり

世界各国のいろいろな文化に触れてみませんか。

と き 平成25年11月16日(土) 10:00~(予定)

展示は12日(火)~17日(日)

ところ 日立シビックセンター

ギャラリー、会議室、多用途ホール

入場料 無料(コーナーにより参加費が必要な場合があります。)

関連団体のイベント・活動を紹介するコーナー (2013年7月~12月)

主催	タイトル	日時	場所	問い合わせ先
日立市 日中友好協会	復興からの旅立ちいばらきフェスティバル TEENZ ROCK ASIA 2013(日中韓のロックバンド競演)	7月20日(土)11:00	国営ひたち海浜公園(ひたちなか市)	090-2531-5444(白土)
フレンドリー あんず	外国人のための生け花クラブ	第1又は第3水曜日 10:00	教育プラザ	0294-21-4150(福地)
	日本語教室	毎週火曜日 19:00 金曜日 14:00	(火)女性センター (金)教育プラザ	0294-25-3827(反町) 0294-42-8176(金岡)
	食文化交流ET会	7月、9月、11月	女性センター等予定	0294-35-1151(今野)
	あんずの年忘れ会	12月15日(日)正午	会瀬交流センター	0294-21-4150(福地)
国際交流 ボランティアネット ワークさくら	日本語教室	毎週木曜日 10:00 土曜日 10:00	(木)教育プラザ (土)女性センター	0294-21-5849(横田)
	100年塾フェスタフリーマーケット	10月6日(日)		
	千葉県佐倉市へ視察訪問	10月15日(火)		
日立ユネスコ 協会	「平和の鐘を鳴らそう!」日立の歴史をたどり、平和を考えよう!	7月15日(祝)9:45 日立製作所正門集合	小平記念館、1トン爆弾跡地、会瀬交流センター(会食)	0294-35-6034(藤原)
	世界の料理教室インド編	9月1日(日)	会瀬交流センター 参加費要	
	伝承味噌作り	12月14日(土)	川尻町(講師宅)	
	海ガールつなガール	7月6・7日(土・日)	大洗こどもの城	
ガールスカウト 10団	1泊キャンプ	7月27日(土) ~28日(日)	きららの里	0294-23-3156(小貫)
	全国ヤングリーダーキャンプ	8月2日(金) ~5日(月)	ガールスカウト戸隠 キャンプ場	
	よかっぺまつり・ユニセフ募金	9月14日(土)	よかっぺ通り	

活動記録

2013. 2. 1~2013. 7. 31

編集後記

- ◆活動推進部会(メンバー定例会)  
2/23、3/24、4/21、6/22、7/19
- ◆広報部会 5/25、6/22、7/19
- ◆ひたち国際文化まつり実行委員会  
7/26



今年の4月末にてめでたく定年退職し、自適な生活に入りました。60年間なんとか無事に生きてこられたのも周りの多くの方々の支えがあったからこそと思ひ感謝しております。「ひたちとアジアの文化交流をすすめる会」の活動は、そのお返しのひとつとしてこれからも続けたいと思っております。 小澤

ひたちとアジアの文化交流をすすめる会 ホームページ <http://www.civic.jp/hitachi-asia/>  
 連絡・問い合わせ・感想・入会希望等は、日立シビックセンター内「ひたちとアジアの文化交流をすすめる会」事務局まで  
 TEL 0294(24)7711 FAX 0294(24)7970 E-Mail salon@civic.jp